

11 感染症の原因とその広がり方

○感染と発病

- ・感染症の原因となる**(病原体)**には、細菌や**(ウイルス)**などがあります。
- ・病原体が体に侵入し、増殖しやすい場所にすみつく状態を**(感染)**という。
- ・体内で病原体が増殖すると発熱などの症状がでます。これを**(発病)**という。
- ・感染してから発病するまでを**(潜伏期間)**といい、人によっては感染や発病に違いがあるのは、**(抵抗力)**や栄養状態などの条件が異なるためです。



○感染症の広がり

- ・(飛まつ)感染…せきやくしゃみなどによるしぶきを吸い込むと感染する。
- ・(空気)感染…しぶきの水分が蒸発して空気中に漂ったものを吸い込む。
- ・(経口)感染…病原体がついた手で触った食品等、口・目から入り込む。
- ・病原体が体内に侵入する道筋を



- (感染経路)という。本人も気づかないうちに感染していることも少なくない。
- ・感染や発病には、人の条件だけでなく、温度・湿度などの**(自然環境)**や住居・**(人口密度)**・交通などの社会環境の条件も関わっている。
 - ・人が**(多く集まる)**場所は、感染症が広がりやすい場所だと考えられる。